

事務事業評価シート

(H.30)No.	3260	(H.29)No.	3260
-----------	------	-----------	------

事務事業名	多面的機能支払交付金事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	農林資源室	市井 清己	

会計区分	事業コード	302101
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 農林水産業費	日本型直接支払交付金事業	
項 農業費	(小事業名)	
目 農業振興費	多面的機能支払交付金事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	活力に満ちて暮らせるまち
	基本施策	1	地域産業の振興
	施策	1	農林資源
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)		
農業・農村は、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観形成等の多面的機能を有している。これら多面的機能の維持・発揮を図るための共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進する。		
事業内容		
【農地維持への支援】 農業者等による組織が取り組む、水路の泥上げ等地域資源の基礎的保全活動等を支える共同活動を支援する。 【資源向上への支援】 地域住民を含む組織が取り組む、水路、農道等の軽微な補修や景観形成等の農村環境の良好な保全活動など支援する。 【施設長寿命化への支援】 農業施設の長寿命化のための補修、更新等を行う組織を支援する。		

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	市内の農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るための共同活動・向上活動に対して支援を行う。 活動組織:24組織 交付金:31,442千円 需用費:24千円		市内の農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るための共同活動・向上活動に対して支援を行う。	

	H.31年度(事業計画)		H.32年度(事業計画)		H.33年度(事業計画)	
	市内の農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るための共同活動・向上活動に対して支援を行う。	市内の農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るための共同活動・向上活動に対して支援を行う。		市内の農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るための共同活動・向上活動に対して支援を行う。		市内の農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るための共同活動・向上活動に対して支援を行う。

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		31,466千円		33,828千円	34,000千円	34,000千円	34,000千円
内訳(千円)	国・県支出金	23,582		25,296	25,500	25,500	25,500
	地方債						
	その他(中山間保全対策基金)	197		218	200	200	200
	一般財源	0	7,687	0	8,314	8,300	8,300
人工数	職員	0.32人		0.32人	0.32人	0.32人	0.32人
	臨時職員等	0.65人		0.65人	0.65人	0.65人	0.65人
②概算人件費	0千円	3,538千円	0千円	3,538千円	3,538千円	3,538千円	3,538千円
①+②総事業費	0千円	35,004千円	0千円	37,366千円	37,538千円	37,538千円	37,538千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
農地、農業用施設、地域の農村環境の保全を図る活動組織にて行ったもらうことにより、名張市内の農用地の約50%が多面的機能支払の活動エリアとなった。また、水田や水田畦畔を活用した景観作物の植栽が行われた。水田等に景観作物を植栽するなど、農村環境の保全・整備に貢献した。農業者のみならず、地域住民や地域団体が協働して事業に取り組んでいる。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
本事業は地域の農村環境の保全と向上に寄与しており、新たな活動組織の立ち上げを本年度も引き続き支援することにより、市内の農用地に占める活動エリアの割合を増やしていく。当交付金を活用した地域での農地、農業用施設、農村環境を守る活動が活発に実施されており、名張市内の農村環境の保全を今後も推進するため、活動組織数の増加及び活動エリアの拡大が必要である。	
	第3次名張市農業マスタープラン